

液中延伸機

IMC-0619



フィルムなどの一軸延伸試験機に水槽を付けた新しい機種が加わりました。
ドライ環境だけでなく液中での延伸が行えます。
位相差計測装置などを使った上下透過式の光学測定装置と組み合わせることもでき、この1台で試験の幅が広がります。

コンパクト筐体、水槽付き



本体に水槽がついていますので、少ないスペースで液中での延伸テストが行えます。

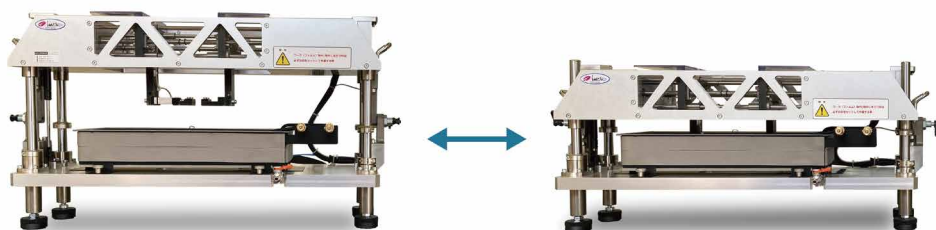
液温は、チラーユニットなどで温度管理が行えます。もちろん、液中でも専用ロードセルにて荷重測定が可能です。

水槽下面に取りつけられた光学系観察窓は、位相差計測装置などを使った上下透過式の光学測定装置と組み合わせることも出来ます。

また、水平方向の透過光に対応した水槽・チャックを製作することも可能です。

※液の種類については、お問い合わせください。

素早く液中へ



サンプルの液中への出し入れは、延伸ユニットを上下させるだけの簡単操作で行えます。

仕様

型 式	IMC-0619
外形寸法	装置本体：W844mm × D299mm × H450mm 制御部：W430mm × D482mm × H228mm
質 量	装置本体：約 50kg 制御部：約 20kg
入力電源	単相 100V
消費電流	最大 10A
延伸モード	定速度運転 歪速度運転 繰り返し運転 定荷重運転
チャック移動範囲	20mm～120mm（最大延伸量 6 倍）
延伸速度	最大 70mm/sec
ロードセル定格	標準 100N （その他のロードセル定格については、お問い合わせください）
水槽内液温	最大 80℃（チラー等恒温水循環装置にて温度調節）
オプション	液温調節用チラー



〒602-8315 京都府京都市上京区今出川通七本松東入上ル突抜町501

株式会社 井元製作所

TEL：075-464-3630 FAX：075-463-2718 URL：https://imonet.jp E-mail：sales@imonet.jp